

＜日本の未来と人づくり＞

明治150年に思うこと ～ダイバーシティ京都のいま未来～



講師：門川 大作氏
(京都市長)

1950年京都市生まれ。立命館大学法学部卒業。京都市教育長を経て2008年2月より第26代京都市長。徹底した「現地現場主義」をモットーに、市民活動の場を駆け回り地域主権時代のモデルとなる市政改革を進める。教育長時代は「市民ぐるみ」でコミュニティースクールや高校・総合支援学校改革など大胆な教育改革を推進。教育再生会議や中央教育審議会の委員を歴任。

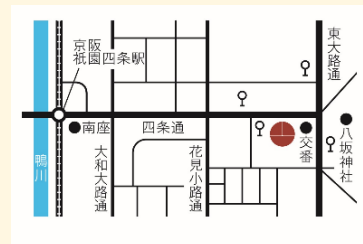
日時：2018年8月3日（金） 18:00～

会場：漢検 漢字博物館・図書館

(京都市東山区祇園町南側551番地)

※会場には駐車場がありません。

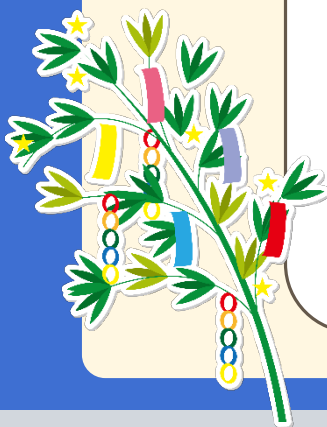
公共交通機関でお越しください。



申込：参加無料・事前申込制 ※先着順（定員120名）

申込締切：7月27日（金） ※詳細は裏面

今年は明治維新から数えて150年。この間京都は混迷の時代を乗り越え、世界屈指の多様性を誇る歴史都市として進化、発展してきました。こうした中で平成の今、年間700万人以上もの外国人観光客が当地を訪れ、その傍ら留学生らも飛躍的に増加し、大勢の外国人と暮らしを共にする新たな都市環境が生まれつつあります。本格化した「内なるグローバル化」とどう向き合えばいいか。また国際観光都市のあり方や将来はどうあるべきか。異文化、多様性を前提にした歴史都市の新たな未来像とは。そこで8月の七夕例会では世界都市京都発信の先頭に立つ門川大作市長をお迎えして、「明治150年に思うこと～ダイバーシティ京都のいま未来～」と題し、開催します。当日は参加者とのセッションを交えながら、議論を深められればと考えています。なお例会は日本漢字能力検定協会（懇話会運営委員）のお世話により、開館以来人気を集める京都・祇園の「漢字ミュージアム（愛称）」を会場に開催します。真夏のひと時、奮ってご参加ください。



主催：京都教育懇話会



会長：堀場 厚（堀場製作所代表取締役会長兼グループCEO）

運営委員会：京都市、京都市教育委員会、京都商工会議所、京都経済同友会、堀場製作所、日本漢字能力検定協会、アクサ生命保険、ツナグラボ、京都華頂大学、京都産業大学、京都造形芸術大学、立命館、龍谷大学

～お申込について～

以下のいずれかの方法でお申込ください。受付は、先着順です。締め切り：2018年7月27日（金）17：00まで。

＜お申込の際、必ずお読みください＞

お申込いただいた方には、手続きが完了次第、お申込完了のお知らせをお送りいたします（Web申込の方は、自動返信メール送信となります）。1週間以上経過してもご案内が届かない場合は、お手数ですがメール(konwakai@st.ritsume.ac.jp)、もしくは電話（075-813-8292・平日9：00～17：00）にてお問合せいただきますようお願い申し上げます。

FAX・・・下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、送信してください。

受付が完了しましたら、受付完了（参加可能）ファックスを折り返し送信いたします。

WEB・・・パソコン、スマートフォンからのお申込は、ぜひご利用ください。

※フィーチャーフォン（ガラケー）よりお申込の場合は、パソコンからのメールが受信可能であるか確認してください。

お申込専用ページへは、右記QRコードをご利用ください→
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/07b89289575475>



メール・・・①お名前（ふりがな）②ご所属③ご住所④電話番号

①～④すべてをご記入いただき、右記メールアドレスへ送信してください。E-MAIL：konwakai@st.ritsume.ac.jp

※フィーチャーフォン（ガラケー）よりお申込の場合は、パソコンからのメールが受信可能であるか確認してください。

第45回 京都教育懇話会例会 参加申込書

FAX：075-813-8293（送信間違いのないよう、ご注意ください）

※ただし、定員になり次第終了。申込が締切日に近い場合は、あらかじめお問合せください。

（ふりがな）
お名前

ご所属・学校名など

学校の場合・・・☐教員 ☐職員 ☐学生

TEL

FAX

↑ FAXでお申込の方は、必ずご記入ください。

E-MAIL

※今後、懇話会からのお知らせを 希望する（郵送 ・ E-MAIL ・ 両方） ・ 希望しない

※ご記入いただいた個人情報は、京都教育懇話会の運営管理のみに利用させていただきます。
 なお、今後、京都教育懇話会が開催するイベントの案内を送付させていただくことがございますが、ご要望があればすみやかに中止します。